

## 施工仕様書 「セラ溶剤シーラーA」

概要	セラ溶剤シーラーAは一液弱溶剤型のウレタン(イソシアネート)樹脂クリヤー塗料で、耐アルカリ性、耐水性に優れているため下地に塗布する事によって優れた皮膜を形成します。
特徴	セメント系下地表面の未硬化セメント粉、アルカリ、エフロレッセンス等を固化し下地を補強します。 下地の水引きが大きい場合は下地の表面状態を均質にし、仕上塗材のパターンの一定化及び色ムラ防止等にはエマルジョン系下地処理材を使用するよりも有効です。 耐アルカリ性に優れているため、下地からのアルカリのしみ出しを防止し、下地からのアルカリの作用を受けにくくする事により、仕上塗材の塗膜を保護します。 耐アルカリ性に優れているため、下地からのアルカリのしみ出しを防止し、下地からのアルカリの作用を受けにくくする事により、仕上塗材の塗膜を保護します。
用途 適用下地	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他建築物(新築・改修)の内外壁面。 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

### 【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラ溶剤シーラーA 無希釈	14kg -	0.15~0.20 ・塗料用刷毛 ・ウールローラー ・エアースプレー ・エアレスユニット	1~2	3時間以上

※上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。  
※ALCパネル、軽量気泡コンクリート、コンクリートブロック面の施工で1回塗布で不十分と思われる場合は2回塗装します。

### ※ 注意事項

#### 下地の処理について

- ・コンクリートおよびモルタルなど、新しい面は夏期14日間、冬期21日間以上乾燥、養生させ、含水率10%以下、pH10以下の状態で施工してください。
- ・表面に付着しているエフロレッセンスによる白粉、未硬化セメント粉、劣化塗膜等の汚れはブラシ、サンドペーパーで除去し、必要に応じて水洗いしてください。
- ・型枠離型剤等の油脂類が付着している場合は、シンナーや洗浄液などで除去してください。
- ・下地の不陸、段違いはサンダーで平滑にして調整し、クラック、ピンホール、巣穴、ジャンカ等は左官工法によって補修し、硬化、乾燥を十分に行ってください。
- ・下地の取付金具、釘類等は亜鉛メッキなどで防錆処理しているものをご使用ください。

#### セラ溶剤シーラーA

- ・スプレー塗装の場合は、塗膜の剥離の原因となるドライアウト現象を起こさないように注意し、高温、強風下等の環境条件によってはシンナーを増量してください。
- ・セラ溶剤シーラーAは下地処理材であるため仕上材(トップコート)としての使用は絶対に避けてください。
- ・溶剤系塗料であるため施工に当っては換気及び通気をよくし、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えると共に正しい使用により施工してください。